

第2弾

高齢者の意思決定能力を どのようにアセスメントするか？

昨年度開催した教育セミナーが好評のため、同様の講演の第2弾です。

がん患者さんには高齢者の方も多く、自己決定の意思を持っておられる方もあれば、認知症が疑われる方や認知症の方も見受けられます。患者さん一人一人の生き方が尊重され、治療に対する理解や納得を踏まえた主体的な意思決定ができるように支援をしたいと思っても、認知症も含めて高齢者の意思決定能力をどのように判断したらよいかかわからないという声も多くあります。

この教育セミナーでは、認知症も含めて高齢者の意思決定に関連した認知能力についての理解を深め、意思決定能力をどのように判断し、どのように意思決定支援を行ったらよいかといった内容を考えてみたいと思います。

日時：平成30年11月3日(土) 9:30～12:45
(会場時間 9:15)

場所：J:COMホルトホール大分 201.202会議室

講演：① 「高齢者の認知能力の特徴」

増井 玲子 介護老人保健施設健寿 施設長

② 「認知症高齢者の医療同意能力の評価と 意思決定サポートのプロセス」

成本 迅 京都府立医科大学大学院医学研究科 精神機能病態学 教授

参加費：無料
事前申し込みあり(裏面)
先着順、定員100名

【問い合わせ先】

大分大学医学部看護学科 実践看護学講座 寺町芳子

Tel・Fax : 097-586-5054 e-mail : teramach@oita-u.ac.jp

【申し込み方法・申し込み先】

Fax (裏面の申込用紙) もしくはメールでお申し込みください。

Fax : 097-586-5076 e-mail : teramach@oita-u.ac.jp

【平成30年度 大分大学・新ニーズに対応する九州がんプロ養成プラン教育セミナー】

「高齢者の意思決定能力を どのようにアセスメントするか？」

受講申込書

所属施設名：

参加申し込み代表者氏名：

連絡先：

氏名	氏名

できるだけ施設単位でお申し込みください。
※個人での申し込みも可能です。

申し込み期間：平成30年9月3日(月)
～平成30年10月22日(月)

FAX送付先：097-586-5076
e-mail:teramach@oita-u.ac.jp